

みどりかがやく

年の変わり目に

12月16日(月)に1年生の生徒がダイコンの収穫を行いました。9月5日(木)に1回目の種まきを行ったのですが、芽が出てきたところを虫に食われてしまいました。今年は気温が高かったので、虫の活性が高く、何度種をまいても芽を食われてしまい、それに負けじと種をまきました。昨年度はなかったことです。

そして、やっと収穫にたどり着きました。昨年度も9月5日に種まきをしましたが、収穫をしたのは今年より早く、11月19日でした。みんな立派なダイコンを持ち帰ることができました。今年、収穫したものは、立派なダイコンに中くらいのダイコンが混じていました。生徒は一生懸命水やりをしたのですが、自然を相手にすることは、なかなか難しいことです。

令和元年がもうすぐ終わります。年の終わりに、この1年を振り返り、よく「反省」という言葉を耳にします。この言葉には、なんとなく、自分の良くないところを顧みるというイメージがありますが、頑張ったことや成長したこともたくさんあると思います。中学生は1年間で大きく成長します。1年間を顧みると自分の成長を実感できると思います。私は終業式の言葉の中で、「この1年で、できるようになったことや頑張ったこと、良かったことを中心に振り返ってみましょう」と話をしました。1年生は、小学生から中学生となり、生活のリズムが変わりましたが、今はすっかり中学校に慣れ、たくましくなってきました。2年生は、3年生から部活動や生徒会の仕事を受け継ぎ、自分が頑張ることは当たり前で、後輩の指導や同級生との人間関係の醸成など広い視野をもつことが要求されるようになり、力を付けた生徒が大勢います。3年生は、クラスの仲間と協力しながらも、自らの進路実現に向けて、今まさに努力をしているところです。不安な気持ちもあると思いますが、それに打ち勝てる「強い気持ち」をもってほしいと思いますし「自分は一人ではない」ということに気づいてほしいと思います。

ダイコンの収穫の際に、私は1年生に「今年のダイコンはたくさんの虫にも負けないで育った強いダイコンだ。その強いダイコンを食べて強い力をもらってほしい。」と言いました。初めてダイコンを土の中から引き抜いた生徒もいます。まっすぐに伸びたものや三つ叉に分かれているものなど、いろいろな形がありました。少し小ぶりなものもありましたが、生徒はとても楽しそうでした。収穫の喜びや生命への畏敬の念を感じてもらえたら嬉しく思います。

1年前には平成31年が始まることは分かっていたのですが、令和という元号は分かりませんでした。次の1年は東京でオリンピックが行われることは間違いのないと思いますが、生徒がどんな成長をするかは分かりません。今まで経験しなかったことにも経験すると思っています。それを乗り越えられる知識と知恵と力強さを身に付けてほしいと願っています。



虫にも負けなかった力強いダイコン